



水戸ホーリーホック

Make Value Project 企業合同研修 1/2



Story

水戸ホーリーホックでは、パートナー企業「株式会社ノーブルホーム」の社員の皆様とMVP (Make Value Project) 合同研修を実施いたしました。まず「MVP」とはクラブ独自の知識習得・人材育成研修プログラムになります。2018年から選手向けに栄養面やトレーニングの専門家、ビジネスでご活躍されている方々を講師としてクラブハウスに招き、セミナーを開催しております。このプロジェクトの実施背景には、サッカー選手それぞれが個人事業主で、自分の在り方を言語化して外に発信しなければならない。ただ今までは練習以外の時間を有効に活用していた選手が少なかったのが現状でした。だからこそ週に一度クラブが選手に対して学びの機会を提供したら自分の視野が広がり、「プロのアスリート」として良い方向性に向かう選手が増えるのではないかと思ったのがきっかけです。サッカー業界以外の人々の日常を知り多様な価値観に触れることで社会人としてのスキルや人間力を高め、ピッチ外の時間や引退後のセカンドキャリアにも応用することができます。継続的に研修プログラムを実施する中で、選手たちの中で言語化する機会が増えインタビュー等のコメントも変わり、

活動の成果を感じる回数も増えました。今回共同でMVP研修を実施した背景には、株式会社ノーブルホームが力を入れている社員教育と、地元企業と共同で研修プログラムを実施したいというクラブの思いが合致し実施に至りました。また講師役として、サッカーとビジネスを双方の視点でファシリテートできるMeRAQ COMPANYの鶴川様を招き、講義とワークショップをおこないました。人生や仕事でのビジョンを言語化して、自己理解や相互理解を深めるセミナーになります。ワークショップでは選手、フロントスタッフ、ノーブルホーム社員が4人1グループを作り、実現したい未来をプレゼンする中でそれぞれの職業感・価値観の違いを受け入れて、相互理解を深めることができました。またケーズデンキスタジアムのVIPラウンジを研修場所として利用し、非日常を味わいながら意見出しがしやすい空間づくりを意識しました。研修に参加した平野佑一選手は、「より自分の思考をブラッシュアップさせて、進化できたと思います」と満足された様子でした。今回はコロナ禍での合同研修であったため感染症対策を万全に施した上での実施は、多くの方にご協力していただきました。

活動詳細情報はこちら



https://twitter.com/hollyhock_staff/status/1336589988977201152



水戸ホーリーホック

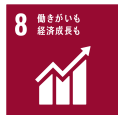
Make Value Project 企業合同研修 2/2



活動場所

ケーズデンキスタジアム水戸 VIPラウンジ

カテゴリー(SDGs)／取り組みテーマ



協働者

企業

協働者名

株式会社ノーブルホーム、
MeRAQ COMPANY

